

# 健康診断は どこで受診しても 同じでしょうか

いいえ。  
大切な社員の  
健康診断。  
健診機関選びが  
重要なんです。

健診機関に  
良いも悪いも  
ないでしょ



# 健康診断はどこで受けても同じ?

皆さん、健康診断はどこで受けても同じとお考えではありませんか?

製品の品質などと同様、健康診断も健診機関によって

その品質やサービス内容は大きく異なります。

大切な健康診断、優良な健診機関をおすすめします。

Good Quality!



## 優良な健診機関とは?

全衛連が推奨する健診機関が大切にしていること

POINT

1

### 健康診断品質の維持・向上を図る仕組みが機能している

- ヒューマンエラー防止のための体制が整備され、ダブルチェックが徹底されていること
- 各種検査の精度管理がしっかりと行われ、第三者機関の実施する外部評価においても優良な成績を修めていること
- PDCAサイクルに則った継続的な改善活動が実行されていること

POINT

2

### 健康診断スタッフの能力向上に積極的に取り組んでいる

- 健康診断に従事するスタッフ(専門職)に対し、学会認定資格の取得などを奨励し、より高度な知識とスキルを有する専門家を計画的に育成していること
- 専門職以外の職員も含め、全職員に能力向上のための教育プログラムを用意し、実行していること

POINT

3

### 健康診断結果を踏まえたサービスが充実している

- 健康診断結果が迅速に報告され、結果説明が適切に行われること
- 事業者からの要求に応じて健康診断結果の分析、データの提供などに 対応できること
- 受診勧奨、保健指導などのフォローアップができること

That is  
the point!



## 優良な健診機関選びが「健康経営」の第一歩です

労働者の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む「健康経営」が 提唱されています。優良な健診機関は、労働者の健康課題の把握、心とからだの健康づくりに向けた必要な対策の検討など「健康経営」実現のための具体的取組みについて、事業者の相談に対応します。



# 優良な健診機関を選ぶ チェックポイント

下記は健康診断の実施、結果報告、事後のフォローなどの各段階において、精度はもちろん、高品質な健康診断を提供するために必要と考えられる項目です。

★印の項目は優良な健康診断でも、よりハードルが高い項目です。これらに取り組んでいれば最高品質の健康診断が提供されているといつていいでしょ。健診機関の選定において料金は重要な要素ですが、チェックポイントに挙げた項目にも留意して、健診機関を選定することをお勧めします。

Check

## 健診の実施

- 検査項目の追加など、希望する内容に対応できるか
- 健診機器の多くをレンタルに依存していないか
- 医師、看護師など健診スタッフの多くが非正規職員になっていないか
- (巡回健診の場合) 健診会場設営基準があるか・当該基準はプライバシーへの配慮は適切か

## 精度管理

- 臨床検査(血液・尿)
- 次の検査について、  
第三者が実施する精度管理に  
参加し、優良な評価を得ているか
- 胸部エックス線検査
- 腹部超音波検査
- マンモグラフィ検査
- (特殊健診の場合) 労働衛生検査

## 健診 スタッフの 専門性など

- ★胃部エックス線検査は、胃がん検診専門技師により行われているか
- ★腹部超音波検査は、超音波検査士(健診領域等)により行われているか
- ★マンモグラフィ検査は、検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師により行われているか

## 画像検査 読影医師の 専門性など

- 胸部エックス線、胃部エックス線、マンモグラフィの検査画像の読影は  
異なる医師による二重読影を実施しているか
- 検査画像は、必要な場合、過去画像との比較読影を実施しているか
- ★胸部エックス線検査画像の読影は、放射線科または呼吸器科専門医により行われているか
- ★胃部エックス線検査画像の読影は、放射線科または消化器科専門医により行われているか
- ★腹部超音波画像の読影は、超音波医学会認定専門医により行われているか
- ★マンモグラフィ検査画像の読影は、検診マンモグラフィ読影認定医師により行われているか
- ★乳房超音波画像の読影は、乳房超音波検査専門医により行われているか

## 人材育成

- 医師、保健師・看護師、技師などに対する能力向上教育を定期的に実施しているか  
また、外部研修に積極的に参加させているか
- 医師、保健師・看護師、技師などの学会活動を支援しているか
- 学会認定資格などを取得している健診スタッフが適正に配置されているか(※1)

裏面に  
続きます。



つづき



## 健診結果の報告

健診結果を2週間以内、遅くとも3週間以内に報告できるか



健診結果報告書の今回、過去データの表示が見やすく、わかりやすいか



(健診結果報告書のサンプルを確認)

健診結果報告書のコメント(アドバイス)がわかりやすいか(健診結果報告書のサンプルを確認)



受診者に対し健診結果の説明を行っているか

健診の  
フォローアップ  
など

労働者のフォローアップに必要な次の一覧表を提出できるか【未受診者一覧、要保健指導対象者一覧】



要精密検査対象者一覧、労災二次健診対象者一覧、要受診・要治療対象者一覧など】



健診結果を踏まえた保健指導が実施できるか(保健指導実施体制の確認)



★要精密検査者、要治療者の受診状況などをフォローできるか

健診結果  
データの提供

健診結果を事業者指定フォーマットに変換して提供できるか



★事業者の要求する基準で判定結果を作成できるか



## 個人情報保護

個人情報保護の取組みがしっかりとできているか(標準作業書またはマニュアルなどを確認)



★プライバシーマークまたはISO27001認証(情報セキュリティ)を取得しているか

情報提供・  
情報公開

健診結果について分析し、事業者に提供しているか



広報誌などを作成し、事業者に定期的に情報提供しているか



★がん検診における要精密検査率、精密検査受診率などを公表しているか



料金表を公表しているか

労働衛生  
分野の  
専門性

労災二次健診、特殊健康診断が実施できるか



ストレスチェック後の医師面接指導に対応できるか



産業医、労働衛生コンサルタント、衛生管理者などの有資格者が配置されているか



## 施設認定

★労働衛生サービス機能評価認定を取得しているか(※2)

(※1)の学会認定資格は、全衛連ホームページ <http://www.zeneiren.or.jp/pdf/11111.pdf> で確認できます。(※2)の施設認定については <http://www.zeneiren.or.jp/service/index.html> で確認できます。

## ■お問い合わせ

公益社団法人  
全国労働衛生団体連合会(全衛連)

〒108-0014

東京都港区芝4丁目11番5号 田町ハラビル5階

電話：03-5442-5934 FAX：03-5442-5937

ホームページ：<http://www.zeneiren.or.jp>